

東部2地区再編案

資料6-1

1 地区内児童・生徒数の推移

		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年	2037年	2038年	2039年	2040年	2041年	2042年	2043年	2044年	2045年	2046年	2047年	2048年	2049年	2050年	2051年	2052年	2053年	2054年	2055年	2056年	2057年	2058年	2059年
第三小学校区	児童数	578	677	646	635	611	597	558	520	499	460	441	418	422	429	431	437	441	449	454	458	465	472	477	480	484	484	482	477	471	463	457	448	435	428	417
	学級数	19	26	25	24	24	24	23	22	21	20	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
新町小学校区	児童数	647	635	594	570	525	506	443	425	402	396	385	394	403	411	419	430	440	451	459	470	477	483	487	491	489	485	480	468	459	450	438	427	414	402	
	学級数	22	24	22	21	20	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
今井小学校区	児童数	272	269	250	242	220	204	200	196	193	183	189	200	203	205	209	215	219	223	227	232	238	241	243	245	245	244	240	236	232	226	218	213	204	199	191
	学級数	12	12	12	12	11	10	10	10	10	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	10
藤橋小学校区	児童数	161	162	146	146	134	126	126	119	118	118	126	132	137	145	148	154	160	164	168	170	172	173	172	170	167	163	158	152	144	137	130	123	117	111	106
	学級数	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
合計	児童数	1658	1,743	1,636	1,593	1,490	1,433	1,364	1,278	1,235	1,163	1,152	1,135	1,156	1,182	1,199	1,225	1,250	1,276	1,300	1,319	1,345	1,363	1,375	1,382	1,387	1,380	1,365	1,345	1,315	1,285	1,255	1,222	1,183	1,152	1,116
	学級数	60	60	60	54	54	48	48	48	42	42	42	42	42	42	42	42	42	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	42	42	42	42	42	42

第三中学校区	生徒数	468	597	564	530	522	495	470	440	416	422	406	396	344	323	306	312	317	319	323	326	332	337	343	350	354	359	364	368	372	372	370	366	361	352	344
	学級数	14	21	19	18	18	18	17	16	15	16	16	15	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	13	14	15	15	15	15	14	13	12	12
新町中学校区	生徒数	429	464	473	450	445	412	386	363	341	343	308	302	270	264	252	258	265	272	280	288	294	303	311	318	324	329	333	335	336	335	332	326	318	308	298
	学級数	12	17	17	16	16	15	14	14	13	13	11	11	10	10	9	9	9	10	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
合計	児童数	897	1,061	1,037	980	967	907	856	803	757	765	714	698	614	587	558	570	582	591	603	614	626	640	654	668	678	688	697	703	708	707	702	692	679	660	642
	学級数	26	36	36	33	33	33	30	27	27	27	24	24	21	21	21	21	21	21	21	21	21	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24

※網掛け部は望ましい規模を満たしていない状況、太枠太字部は学校施設の築70年となる年を表す。
※各学校区内の児童・生徒数の推移を表す。2025年については在籍児童・生徒数の実数を表す。

2 学校の規模について

・2059年までの望ましい規模の維持

第三小学校	新町小学校	今井小学校	藤橋小学校	第三中学校	新町中学校
○	○	×	×	○	○

3 通学区域について(現状)

・小学校4km、中学校6km圏内

第三小学校	新町小学校	今井小学校	藤橋小学校	第三中学校	新町中学校
○	○	○	○	○	○

4 小中一貫教育について(現状)

・小学校からの進学中学校

第三小学校	→	第三中学校
今井小学校		
新町小学校	→	新町中学校
藤橋小学校		

5 再編案

(1) 期待する効果が得られないまたは達成困難な再編案

α案 既存の小学校を存続させるために学区域の変更を行う。

- ・東部2地区の児童数の合計が2059年では1,116人となり、4校を存続するとして1校平均279人(1校12学級)となり、望ましい規模を満たすが、藤橋小学校周辺の人口密度が比較的低く、藤橋小学校の学区域を広げても、通学区域の弾力化による距離要件にて他校への指定校変更が想定される。
- 地区内で小学校全校を望ましい規模で維持することはできない。

		2059年		再編後
第三小学校区	児童数	417	→	279
	学級数	18		12
新町小学校区	児童数	402		279
	学級数	18		12
今井小学校区	児童数	191		279
	学級数	10		12
藤橋小学校区	児童数	106		279
	学級数	6		12
合計	児童数	1,116		1,116
	学級数	42		42

β案 今井小学校に藤橋小学校を再編し、中学校の進学先を統一する。

- ・藤橋小学校の規模適正化のため、今井小学校が築70年を迎える2048年に再編を行うと児童数415人(18学級)となり望ましい規模を満たす。
- ・再編した小学校の進学先を第三中学校、新町中学校のどちらかにしても中学校として望ましい規模を満たすが、通学区域の偏りにより一つの中学校が比較的広い学区域となりもう一方の中学校が狭い学区域となり、通学区域の弾力化の影響を強く受ける恐れがある。
- 小学校を3校とし中学校の進学先を同一とすることは困難である。

		2048年	→	再編後		2048年	もしくは	2048年
第三小学校区	児童数	480	→	480	第三中学校区	生徒数	232	432
	学級数	18		18		学級数	9	15
新町小学校区	児童数	487		487	新町中学校区	生徒数	436	236
	学級数	18		18		学級数	15	12
今井小学校区	児童数	245		415				
	学級数	12		18				
藤橋小学校区	児童数	170						
	学級数	6						
合計	児童数	1,382		1,382				
	学級数	48		48				

γ案 昭和50年代に学校が拡大した経緯を踏まえ、第三小学校区へ今井小学校区、藤橋小学校区を再編する。

- ・第三小学校が築70年を迎える2036年の時期での建て替えに合わせて再編を行うと児童数が750人(30学級)となり規模が大きくなり、望ましい規模を満たさない。
- 今井小学校と藤橋小学校は第三中学校区と新町中学校区へと分けた再編が必要である。

		2036年		再編後
第三小学校区	児童数	418	→	750
	学級数	18		30
新町小学校区	児童数	385		385
	学級数	18		18
今井小学校区	児童数	200		
	学級数	12		
藤橋小学校区	児童数	132		
	学級数	6		
合計	児童数	1,135		1,135
	学級数	42		42

(2) 詳細に検討する案

A案 第三小学校へ今井小学校を、新町小学校へ藤橋小学校を再編する。

【再編案の考え方】

- ・今井小学校、藤橋小学校の規模適正化を図る。
- ・小中一貫教育推進のため、施設隣接型の小中一貫校とする。
- ・地区内での小学校を2校、中学校を2校とする。

【再編方法】

- ① 第三小学校の建て替えに合わせて、今井小学校と再編する。(2036年までに)
 - ・隣接する第三中学校と施設隣接型小中一貫校とする。
- ② 第三中学校の建て替え(2038年までに)
- ③ 新町小学校の建て替えに合わせて、藤橋小学校と再編する。(2042年までに)
 - ・隣接する新町中学校と施設隣接型小中一貫校とする。
 - ・第三小学校の規模が大きくなりすぎるため、学区の調整(今寺4丁目:第三小学校→新町小学校)(第三中学校→新町中学校)
- ④ 新町中学校の建て替え(2051年までに)

【再編後の学校規模】

		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年	2037年	2038年	2039年	2040年	2041年	2042年	2043年	2044年	2045年	2046年	2047年	2048年	2049年	2050年	2051年	2052年	2053年	2054年	2055年	2056年	2057年	2058年	2059年			
第三小学校区	児童数	578	677	646	635	611	597	558	520	499	460	441	618	625	634	640	652	660	637	645	654	666	676	682	687	691	690	684	675	666	652	639	626	605	593	575			
	学級数	19	26	25	24	24	24	23	22	21	20	19	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24			
新町小学校区	児童数	647	635	594	570	525	506	480	443	425	402	396	385	394	403	411	419	430	639	655	665	679	687	693	695	696	690	681	670	649	633	616	596	578	559	541			
	学級数	22	24	22	21	20	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24			
今井小学校区	児童数	272	269	250	242	220	204	200	196	193	183	189																											
	学級数	12	12	12	12	11	10	10	10	10	10	11																											
藤橋小学校区	児童数	161	162	146	146	134	126	126	119	118	118	126	132	137	145	148	154	160																					
	学級数	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																					
第三中学校区	生徒数	468	597	564	530	522	495	470	440	416	422	406	396	344	323	306	312	317	292	296	298	304	308	314	320	324	329	333	337	340	340	339	335	330	322	315			
	学級数	14	21	19	18	18	18	17	16	15	16	16	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
新町中学校区	生徒数	429	464	473	450	445	412	386	363	341	343	308	302	270	264	252	258	265	299	307	316	322	332	340	348	354	359	364	366	368	367	363	357	349	338	327			
	学級数	12	17	17	16	16	15	14	14	13	13	11	11	10	10	9	9	9	12	12	12	12	12	12	12	12	12	15	15	15	15	15	12	12	12	12			

【再編における効果】

項目	適正規模	適正配置	小中一貫教育
効果	◎	○	○
内容	2059年まで望ましい規模を維持できる	一部公共交通を活用するが、20分程度での通学が可能となる。	施設隣接型小中一貫校が2校となる。

B案 第三小学校へ今井小学校を、新町小学校へ藤橋小学校を施設一体型小中一貫校として再編する。

【再編案の考え方】

- ・今井小学校、藤橋小学校の規模適正化を図る。
- ・小中一貫教育推進のため、施設一体型の小中一貫校を2校とする。

【再編方法】

- ① 第三小学校の建て替えに合わせて、今井小学校と再編する。（2036年までに）
 - ・隣接する第三中学校と施設一体型小中一貫校（東部2地区施設一体型小中一貫校①）とする。
- ② 新町小学校の建て替えに合わせて、藤橋小学校と再編する。（2042年までに）
 - ・隣接する新町中学校と施設一体型小中一貫校（東部2地区施設一体型小中一貫校②）とする。
 - ・第三小学校の規模が大きくなりすぎるため、学区の調整（今寺4丁目：第三小学校→新町小学校）（第三中学校→新町中学校）

【再編後の学校規模】

		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年	2037年	2038年	2039年	2040年	2041年	2042年	2043年	2044年	2045年	2046年	2047年	2048年	2049年	2050年	2051年	2052年	2053年	2054年	2055年	2056年	2057年	2058年	2059年			
第三小学校区	児童数	578	677	646	635	611	597	558	520	499	460	441																											
	学級数	19	26	25	24	24	24	23	22	21	20	19																											
新町小学校区	児童数	647	635	594	570	525	506	480	443	425	402	396	385	394	403	411	419	430																					
	学級数	22	24	22	21	20	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18																					
今井小学校区	児童数	272	269	250	242	220	204	200	196	193	183	189																											
	学級数	12	12	12	12	11	10	10	10	10	10	11																											
藤橋小学校区	児童数	161	162	146	146	134	126	126	119	118	118	126	132	137	145	148	154	160																					
	学級数	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																					
第三中学校区	生徒数	468	597	564	530	522	495	470	440	416	422	406																											
	学級数	14	21	19	18	18	18	17	16	15	16	16																											
新町中学校区	生徒数	429	464	473	450	445	412	386	363	341	343	308	302	270	264	252	258	265																					
	学級数	12	17	17	16	16	15	14	14	13	13	11	11	10	10	9	9	9																					
東部2地区 施設一体型 小中一貫校①	児童数												618	625	634	640	652	660	637	645	654	666	676	682	687	691	690	684	675	666	652	639	626	605	593	575			
	学級数												24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24					
	生徒数												396	344	323	306	312	317	292	296	298	304	308	314	320	324	329	333	337	340	340	339	335	330	322	315			
	学級数												15	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12				
東部2地区 施設一体型 小中一貫校②	児童数																	639	655	665	679	687	693	695	696	690	681	670	649	633	616	596	578	559	541				
	学級数																	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24				
	生徒数																	299	307	316	322	332	340	348	354	359	364	366	368	367	363	357	349	338	327				
	学級数																	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12				

【再編における効果】

項目	適正規模	適正配置	小中一貫教育
効果	◎	○	◎
内容	2059年まで望ましい規模を維持できる	一部公共交通を活用するが、２０分程度での通学が可能となる。	施設一体型小中一貫校が２校となる。